

報道発表資料
平成19年4月11日
京都地方気象台
京都府土木建築部

洪水予報の発表形式を一部改善します

平成19年4月19日から京都府と京都地方気象台が発表する洪水予報において、洪水の危険レベルをわかりやすい表現に改善し、市町村や住民がとるべき避難行動等との関連がわかりやすいようにします。

同時に、淀川ダム統合管理事務所と大阪管区気象台が共同で発表する「淀川」「宇治川」「木津川下流」「木津川上流」「桂川」、福知山河川国道事務所と舞鶴海洋気象台が共同で発表する「由良川下流」「由良川中流」を対象とする洪水予報についても、平成19年4月19日から実施されます。

京都府と京都地方気象台は、洪水予報を行う河川とその区間を指定し、洪水のおそれがある場合に共同で洪水予報を発表しています。

洪水等が発生した際、地域住民のよりの確で安全な避難実施のためには、河川の危険の状況等の防災情報が、迅速に伝達されるだけでなく、受け手や伝達者である住民や市町村の防災担当者、報道機関に正確に理解され、的確な判断や安全な行動につながる情報の内容や表現であることが極めて重要です。

このため、国土交通省河川局及び気象庁では、「洪水等に関する防災用語改善検討会」を設置し検討を行ってきましたが、昨年6月に検討委員会の提言が「洪水等に関する防災情報体系のあり方について」としてとりまとめられ、これに基づき、「洪水等に関する防災情報体系の見直し実施要領」（平成18年10月1日国河情第3号河川局長通知）を定め、洪水予報の発表形式を改善することとしました。

【参考1】

これにより、京都府と京都地方気象台が共同で発表する「鴨川・高野川」を対象とする洪水予報についても、市町村や住民がとるべき避難行動等の関連が理解しやすいように、平成19年4月19日から改善していく予定としております。当面は「洪水予報の標題」のみの変更であります。水位の名称等については、順次変更する予定です。

【参考2】

同時に、淀川ダム統管理事務所と大阪管区気象台が共同で発表する「淀川」「宇治川」「木津川下流」「木津川上流」「桂川」、福知山河川国道事務所と舞鶴海洋気象台が共同で発表する「由良川下流」「由良川中流」を対象とする洪水予報についても、平成19年4月19日から実施されます。これらの洪水予報については、標題のみの改善だけでなく、水位の名称の変更や、洪水予報の内容を理解しやすくするための要約した見出し文の添付などについても実施される予定です。

【参考3】

なお、国が行う洪水予報についても、同時に記者発表されます。

問 い 合 わ せ 先	
京都地方気象台防災業務課	鈴木 勇次（電話 075（841）3006）
京都府土木建築部治水総括室砂防室	堀本 恒秀（電話 075（414）5318）

【参考 1】 洪水の危険のレベルに対応した表現等

洪水の危険のレベル	洪水予報の標題 [洪水予報の種類]	水位の名称	市町村・住民に求める行動等
レベル5	はん濫発生情報 [洪水警報]	(はん濫発生)	逃げ遅れた住民の救助等 新たにはん濫が及ぶ区域の住民の避難誘導
レベル4	はん濫危険情報 [洪水警報]	はん濫危険水位	住民の避難完了
レベル3	はん濫警戒情報 [洪水警報]	避難判断水位	市町村は避難勧告等の発令を判断 住民は避難を判断
レベル2	はん濫注意情報 [洪水注意報]	はん濫注意水位	市町村は避難準備情報(要援護者避難情報)発令を判断 住民ははん濫に関する情報に注意 水防団出動
レベル1	(発表なし)	水防団待機水位	水防団待機

[]書きは、改善前の標題で、当面混乱を防ぐため、()で記載する等の措置を講じることとしています。

都道府県と気象台が共同で実施する洪水予報文の暫定改善例

現行

S川洪水予報 第 号
平成 年 月 日19時40分
県・ 気象台 共同発表

種類
S川洪水注意報発表

主文
S川S水位観測所では、警戒水位を超える出水となる見込みですので、各地とも十分な注意をしてください。

現況と予想
S川流域の流域平均雨量
11日17時から11日19時までの現況67ミリ
11日19時から22時までの予想70ミリ
S水位観測所〔N市M区N〕の水位は
11日19時の現況 4.6m程度(上昇中)
11日22時の予想 4.9m程度

【参考】
S水位観測所〔N市M区N〕
堤防高8.4m、危険水位5.5m、警戒水位4.6m、平常水位1.26m

変更後

新規
洪水予報の標題
(レベル化して表示)

S川はん濫注意情報

S川洪水予報 第 号
洪水注意報(発表)
平成 年 月 日19時40分
県・ 気象台 共同発表

主文
S川のS水位観測所では、警戒水位を超える出水となる見込みですので、各地とも十分な注意をしてください。

現況と予想
S川流域の流域平均雨量
11日17時から11日19時までの現況67ミリ
11日19時から22時までの予想70ミリ
S水位観測所〔N市M区N〕の水位は
11日19時の現況 4.6m程度(上昇中)
11日22時の予想 4.9m程度

【参考】
S水位観測所〔N市M区N〕
堤防高8.4m、危険水位5.5m、警戒水位4.6m、平常水位1.26m

<変更のポイント>
・とるべき行動との関連が理解されやすいように
標題をレベル化

国土交通省と気象庁が共同で実施する洪水予報文の改善点

現行

変更後

S川洪水予報 第 号
平成 年 月 日 19時30分
河川事務所・ 気象台 共同発表

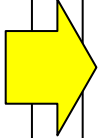
【種類】
S川洪水注意報発表

【主文】
S川のN市M地区S水位観測所では、警戒水位を超える出水となる見込みですので、各地とも十分な注意をしてください。

【現況文】
停滞前線と台風 号による降り始めの11日2時から11日19時までの、S川流域の流域平均雨量は、167ミリに達しました。S川の水位は11日19時現在、次のとおりになっています。
・S水位観測所(N市M区N)で3.5m程度(上昇中)

【予想文】
この雨は、今後一層強まるでしょう。11日19時から22時までのS川流域の流域平均雨量は、170ミリの見込みです。
S川の水位は、11日22時には次のように見込まれます。
S水位観測所(N市M区N)で4.8m程度

【参考資料】
S水位観測所〔N市M区N〕
堤防高8.4m、危険水位5.5m、警戒水位4.6m、
平常水位1.26m



新規

洪水予報の標題
(レベル化して表示)

S川はん濫注意情報

S川洪水予報 第 号
洪水注意報(発表)
平成 年 月 日 20時30分
河川事務所・ 気象台 共同発表

S川 はん濫注意水位に到達 水位はさらに上昇

【主文】
S川の 水位観測所(県 市 町)では、はん濫注意水位(レベル2)に到達しました。水位はさらに上昇する見込みです。今後の洪水予報に注意して下さい。

【降雨と水位の現況】
台風第 号の接近による大雨により、11日2時から11日19時までの、S川流域の流域平均雨量は167ミリとなっています。S川の水位は、次のとおりです。
・水位観測所〔 県 市 町)で4.6m(水位危険度レベル2)上昇中

【降雨と水位の予想】
この雨は、今後一層強まるでしょう。11日19時から22時までのS川流域の流域平均雨量は、170ミリの見込みです。
S川の水位は、11日22時には、次のとおりと見込まれます。
・水位観測所〔 県 市 町)で4.8m程度(水位危険度レベル2)

【参考】
水位観測所
受け持ち区間
左岸 A県B市からA県C町
右岸 B県B市からB県C町
はん濫危険水位5.5m、避難判断水位5.0m、はん濫注意水位(警戒水位)4.6m
水防団待機水位 . m、平常水位1.26m

- 水位危険度レベル**
- レベル5 はん濫の発生
 - レベル4 はん濫危険水位超過
 - レベル3 避難判断水位超過
 - レベル2 はん濫注意水位(警戒水位)超過
 - レベル1 水防団待機水位超過

水位レベルの記述

新規

- <変更のポイント>**
- ・とるべき行動との関連が理解されやすいように
 標題と水位をレベル化
 - ・洪水予報の内容が理解されやすいよう情報の見出しを付加
 - ・その他用語の変更(赤字)